



ゆいかの訪問リハビリ紹介

ゆいかのリハビリを担当しています

理学療法士：堀江直人（ほりえなおと）

○訪問看護とリハビリが一つの事業所で利用できます。
○看護師と理学療法士は机を並べ、カンファレンスや日々の情報交換をしています。
○その人らしさ、ご家族らしさを大切に、持てる力を活用し、また高める援助に努めます。
○大きな体で力強い手を持つ経験豊富なセラピストが、お話を伺い、ケアプラン・看護計画に沿った施術を行います。
○主治医やケアマネへの報告は口頭だけでなく「現場が見える」報告書の作成に努めています。



所属学会等：
日本理学療法士協会
介護予防推進リーダー
地域ケア会議推進リーダー
日本リハ栄養学会
三学会合同呼吸療法認定士

平成9年～16年 北野病院
平成16年～令和3年 東大阪病院
令和4年～訪問看護STゆいか

急性期・回復期病棟、介護病棟、緩和ケア病棟、通所・訪問リハビリなど様々な病棟、在宅でのリハビリを担当。訪問リハビリは13年目。呼吸療法認定士。

呼吸をはじめとする内科疾患、脳卒中、神経内科、整形外科、難病、フレイルなどへの経験を多く積んできましたが、地域で暮らせる体づくり（予防）が一番重要と考えています。

こんなお困りごと…訪問リハビリの出番です！

- ・ 退院直後でトイレ・お風呂・食事・着替えなど**不安**
- ・ **手術の後**でリハビリがしたい
- ・ 家でリハビリができるなら**早期退院**したい
- ・ **運動**をするように言われてもどうしていいかわからない
- ・ **自主トレーニング**を組み立てたり一緒にやってほしい
- ・ 足腰の**痛み**で外に出られなくなった
- ・ 肩が上がらなくなって**家事**がしにくい
- ・ **どのくらい動けるか、助けがいるのか**評価してほしい
- ・ 病気や老化で動きが悪くなり**介助や介護**が大変
- ・ 何年かぶりに**桜**を観たい、外に出たい
- ・ **装具や福祉用具、家屋改修**の相談をしたい
- ・ 生活や**ADL・IADL***の改善を図りたい、など



***ADL**（日常生活活動）とは、起き上がりや立ち上がり、歩行などの基本動作と、トイレやお風呂、食事、洗面、着替えなど、日常生活に必要な不可欠な活動です。

IADL（手段的日常生活活動）とは、買い物や電話、掃除、洗濯、金銭管理など、日常生活関連の動作のことで、**その人らしさを形作る大切な要素**です。

ご相談は…

訪問看護ステーションゆいか

〒534-0025 大阪市都島区片町1-8-18-402号室

Tel/留 06-6356-6072 / F 06-6356-6073

URL <https://st-yuika.jp/>（右のQRコード）

